

事務事業マネジメントシート(平成24年度実績と平成25年度計画)

平成25年12月26日更新

事務事業名		コミュニティ助成事業活用支援事業				☐ マニフェスト関連 ☐ 全庁横断課題関連 ☐ 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	4 みんな元気で笑顔あふれるまちづくり				所属部	総務部	課長名	中村 誓丞
	施策	14 市民参画によるまちづくりの推進				所属課	総務課	担当者名	木場田 可織
	基本事業	42 地域づくり(まちづくり)活動機会の確保				所属班	総務・男女共同参画班	(内線)	1218
予算科目		会計	款	項	目	事業連番	法令根拠	合志市コミュニティ助成金交付要綱 成果優先度評価結果 : ⑧ コスト削減優先度評価結果 : ⑥	
終了、開始年度		☐ 24年度で終了 ☐ 24年度から開始				事業期間	☐ 単年度のみ ☒ 単年度繰返 (開始年度 63 年度) ☐ 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	財団法人自治総合センターが助成を行うコミュニティ助成金の申請・実績等の取りまとめを行う業務である。財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業開始により、この業務も開始した。毎年5件程度の申請に対し、1～2件が採択されている。
【業務の流れ】	①囑託員会議等で助成金事業の周知を行う。②自治会等コミュニティ団体からの申請を受け、市長名で申請書を作成し、振興局へ提出。③県から採択の結果を受け、申請団体へ通知。事業は、各団体が行う。④実績報告を団体から提出してもらい、検査を行い助成金を支払う。広報誌への掲載を行い、市長名で実績報告を県へ提出。⑤11月までに翌年度の申請締め切り
【主な予算費目】	19負担金補助及び交付金 2補助金 一般コミュニティ助成金 コミュニティセンター助成金
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	特になし

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標		新規・拡充区分	
①手段(主な活動) 24年度実績(24年度に行った主な活動)(DO)		25年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)	
一般コミュニティ助成事業への申請…6件 一般コミュニティ助成件数…1件		①実施団体においては実績報告を行う ②申請団体については、戸別に説明を行い、その後11月に申請するので10月末までに取りまとめを行う	
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)	予算の主な増減の理由	
→ア:採択件数	件	申請し、補助の決定に伴い、増減する。	
→イ:			
②対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	(単位)	②対象指標(対象の大きさを表す指標)	
自治会等のコミュニティ団体	団体	→ア:自治会等のコミュニティ団体数	
		→イ:	
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	(単位)	③成果指標(意図の達成度を表す指標)	
採択されるように支援を行う。	%	→ア:採択率	
		→イ:	
*③成果指標設定の理由と25年度目標値設定の根拠			総トータルコスト
コミュニティの活性化を図るための事業であるため、申請した件数に対し採択された件数をあらかず割合として年度別の採択率を成果指標とした。			全体計画
			～ 年度
			0

(2)各指標・総事業費 の推移				単位	22年度 実績(決算)	23年度 実績(決算)	24年度 目標(当初予算)	24年度 実績(決算)	25年度 目標(当初予算)	26年度 予定	27年度 見込	28年度 見込
① 活動指標		ア	件		2	1	6	1	6	3	3	3
		イ										
② 対象指標		ア	団体		81	0	81	81	81	81	82	83
		イ										
③ 成果指標		ア	%		29	30	20	20	71	25	25	30
		イ										
投資 入費 量	事業 内訳	財源	国庫支出金	千円								
			都道府県支出金	千円								
			地方債	千円								
			その他	千円	12,200	2,100		2,200	21,900	1,000	1,000	1,000
			繰入金	千円								
	(A) 事業費計		一般財源	千円								
			(A) 事業費計	千円	12,200	2,100	0	2,200	21,900	1,000	1,000	1,000
			(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0	
	人件 費		正規職員従事人数	人	2	3	2	2	2	2	2	2
			延べ業務時間	時間	50	140	560	110	560	560	560	560
			(B) 人件費計	千円	206	565	2,261	447	2,261	2,261	2,261	
			トータルコスト(A)+(B)	千円	12,406	2,665	2,261	2,647	24,161	3,261	3,261	3,261

事務事業名	コミュニティ助成事業活用支援事業	所属部	総務部	所属課	総務課
-------	------------------	-----	-----	-----	-----

2 評価の部（SEE）

*原則は24年度の事後評価、ただし複数年度事業は24年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①24年度目標達成度評価	☒ 達成した ☐ 達成しなかった ⇒【理由】
	事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	
	②25年度目標達成見込み	☒ 目標達成見込みあり⇒【理由】 ☐ 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
	事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	採択の件数は、財団法人自治総合センターの裁量により変動するため、毎年、採択されるとは限らない。
有効性評価	③成果の向上余地	☒ 向上余地がある ⇒【理由】 ☐ 向上余地がない ⇒【理由】
	次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになっていないか？	市の一般財源の支出が必要ない点では、より多くの団体が利用できれば望ましい。そのための広報・周知活動を積極的に行う必要がある
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	☐ 他に手段がある（具体的な手段、事務事業） ☒ 他に手段がない ⇒【理由】
	目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	☐ 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ☐ 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 類似事業はない
効率性評価	⑤事業費の削減余地	☐ 削減余地がある ⇒【理由】 ☒ 削減余地がない ⇒【理由】
	成果を下げずに事業費を削減できないか？（仕様や工法の適正化、住民の協力など）	財源は財団法人自治総合センターからの100パーセントの助成であり、市から支出する事業費はない。
	⑥人件費（延べ業務時間）の削減余地	☒ 削減余地がある ⇒【理由】 ☐ 削減余地がない ⇒【理由】
	やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？（アウトソーシングなど）	事務は人件費のみであるため、他の業務と併せ持つことで削減は可能である。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】 ☒ 公平・公正である ⇒【理由】
	事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	広く広報・周知することで公平・公正になっている。採択基準については、財団で定めており、見直しの余地は無い。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】 ☒ 役割分担は適正である ⇒【理由】
	事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	市が申請団体を取りまとめることになっているので、適正である。

3 評価結果の総括（SEE）

※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

平成24年度は1件の採択を受けた。平成25年度分については7件申請を行って5件の採択を受けた。今後も、より多くの団体に利用してもらうため、広報・周知活動を積極的に行う必要がある。

4 今後の方向性（事務事業担当課案）（PLAN）

(1) 今後の事業の方向性（改革改善案）・・・複数選択可 ☐廃止 ☐休止 ☐目的再設定 ☐事業統廃合・連携 ☐事業のやり方改善（有効性改善） ☒事業のやり方改善（効率性改善） ☐事業のやり方改善（公平性改善） ☐現状維持（従来通りで特に改革改善をしない） 申請団体から提出される申請書や実績報告書、また、それに伴う添付書類の審査等にかかなりの時間を要するため、さらに分かりやすく説明などを行い、不備がないようにする。また、県から追加資料の提出等を求められることがあるので迅速に対応を行う。	(2) 改革・改善による期待成果（廃止・休止の場合は記入不要） <table> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上	○			維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上	○																				
	維持																					
	低下																					
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策																						

合志市